

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 30 日

堺市長 殿



提出者

住 所 大阪府大阪市平野区長吉長原西3丁目11-49  
 氏 名 明亜興業株式会社  
 代表取締役 笹 寛明  
 電話番号 (06)6797-7777

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物  
 処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	堺市 管轄事業場
事 業 場 の 所 在 地	堺市 管轄区域内
事 業 の 種 類	07 職別工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1495t	全 処 理 委 託 量	1495t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	150t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1340t
自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①アスコン破片)

有効物量
------

不要物等発生量
---------

自ら直接 再生利用した量
-----------------

自ら中間処理した後 再生利用した量
----------------------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
-------------------------

排出量
-----

自ら中間処理 した量
---------------

項目 実績値

①排出量 20

②+⑧自ら再生利用を行った量 0

⑤自ら熱回収を行った量 0

⑦自ら中間処理により減量した量 0

③+⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量 0

⑩全処理委託量 20

⑪優良認定処理業者への  
処理委託量 0

⑫再生利用業者への処  
理委託量 20

⑬熱回収認定業者への処  
理委託量 0

⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処  
理委託量 0

⑧自ら中間処理した後 再生利用した量
-----------------------

⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
-------------------------------------

⑩自ら中間処理した後 の残さ量
--------------------

⑪直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
------------------------------

⑫自ら中間処理により減 量した量
---------------------

⑬自ら熱回収認定 業者への処理委託量
-----------------------

⑭自ら熱回収認定 業者以外の熱回 収を行う業者への 処理委託量
--

(第2面)

## (第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②コンクリート破片)



不要物等発生量  
①

排出量  
②

自ら直接  
再生利用した量  
③

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
④

項目	実績値
①排出量	902
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	902
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	902
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

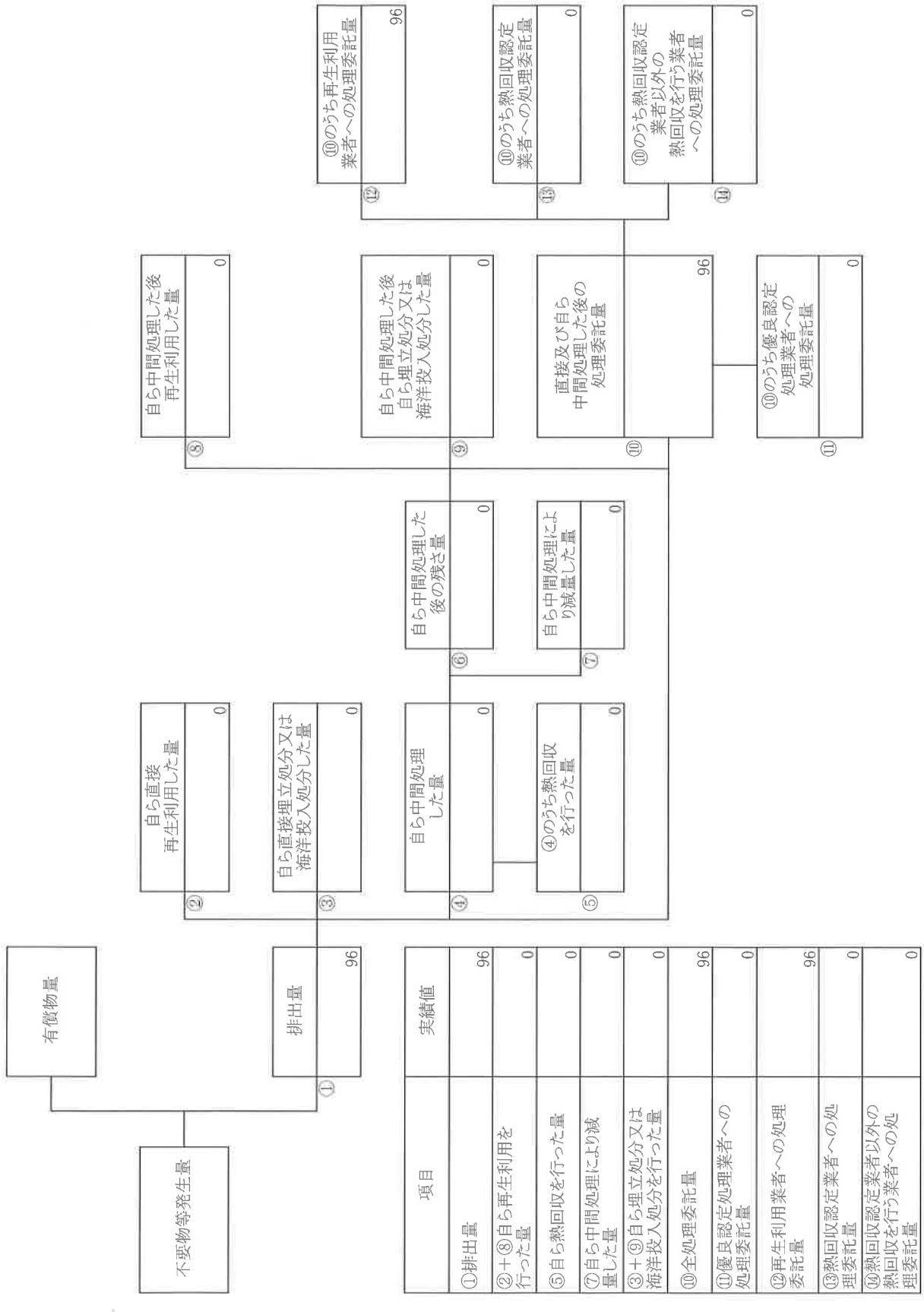
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑤	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩	902
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑭	0

計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: ③がれき類

11

(第2面)



(第2面)

計画の実施状況

有償物量	①排出量	263.557
	②自ら直接再生利用した量	0
不要物等発生量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
	④自ら中間処理した量	263.557
項目	実績値	
①排出量	263.557	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら中間処理を行った量	0	
⑦自ら埋立処分により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	263.557	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	181.243	
⑫再生利用業者への処理委託量	263.557	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	
⑮自ら中間処理した後再生利用した量	0	
⑯自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑰自ら中間処理した後自ら中間処理による減量した量	0	
⑱自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑲自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0	
⑳自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者への処理委託量	263.557	
㉑自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0	
㉒自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者への処理委託量	181.243	

## (第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤建設系混合廃棄物)



不要物等発生量  
①

自ら直接  
再生利用した量  
②

排出量  
①

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧

自ら中間処理  
した量  
④

自ら中間処理した後  
の残さ量  
⑥

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	96.654
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	0
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫	96.654

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	96.654
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	0
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬	0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭	0

自ら中間処理 した量 ④	0
自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	0
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	96.654
⑩のうち優良認定 業者への 処理委託量 ⑪	0

自ら中間処理 した量 ④	0
自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	0
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	96.654
⑩のうち優良認定 業者への 処理委託量 ⑪	0

自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	96.654
⑩のうち優良認定 業者への 処理委託量 ⑪	0

項目	実績値
①排出量	96.654
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	96.654
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑫再生利用業者への処 理委託量	96.654
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑥繊維くず)



項目	実績値											
①排出量	76.02											
②+⑧自ら再生利用を行った量	0											
⑤自ら熱回収を行った量	0											
⑦自ら中間処理により減量した量	0											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0											
⑩全處理委託量	76.02											
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0											
⑫再生利用業者への処理委託量	76.02											
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0											
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0											

④自ら中間処理した量	0	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0	⑨自ら中間処理した後再生利用した量	0	⑫自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑮自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑯自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑰自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④のうち熱回収を行った量	0	⑥のうち減量した量	0	⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑤のうち熱回収を行った量	0	⑦のうち減量した量	0	⑩のうち減量した量	0	⑪のうち減量した量	0	⑭のうち減量した量	0	⑮のうち減量した量	0	⑯のうち減量した量	0
⑦のうち熱回収を行った量	0	⑧のうち減量した量	0	⑪のうち減量した量	0	⑫のうち減量した量	0	⑮のうち減量した量	0	⑯のうち減量した量	0	⑰のうち減量した量	0
⑧のうち熱回収を行った量	0	⑨のうち減量した量	0	⑩のうち減量した量	0	⑪のうち減量した量	0	⑮のうち減量した量	0	⑯のうち減量した量	0	⑰のうち減量した量	0

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦廃石膏ボード)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	
-----------------	--

自ら中間処理した後 再生利用した量	
----------------------	--

排出量	21.12
-----	-------

自ら直接処分又は 海洋投入処分した量	
-----------------------	--

自ら中間処理した後 再生利用した量	
----------------------	--

項目	実績値
----	-----

自ら中間処理 した量	0
---------------	---

自ら中間処理した後 の残さ量	0
-------------------	---

自ら中間処理した後 再生利用した量	0
----------------------	---

自ら中間処理した後 熱回収を行った量	0
-----------------------	---

自ら中間処理により減 量した量	0
--------------------	---

自ら埋立処分を行った量	0
-------------	---

海洋投入処分を行った量	0
-------------	---

全処理委託量	21.12
--------	-------

優良認定業者への 処理委託量	0
-------------------	---

再生利用業者への処 理委託量	21.12
-------------------	-------

熱回収認定業者への処 理委託量	0
--------------------	---

熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0
-----------------------------------	---

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。